

夏号

第153号

財団法人 山梨県交通安全協会

発行所 山梨県交通安全活動推進センター TEL (055)-237-7827
〒400-0064 甲府市下飯田一丁目13-23
(ホームページ <http://www.yin.or.jp/user/ankyout/>)

甲府交通安全協会	南甲府交通安全協会	南アルプス交通安全協会	韭崎交通安全協会	長坂交通安全協会
鰍沢交通安全協会	南部交通安全協会	市川交通安全協会	笛吹交通安全協会	日下部交通安全協会
塩山交通安全協会	都留交通安全協会	富士吉田交通安全協会	大月交通安全協会	上野原交通安全協会

自動車安全運転センター山梨県事務所
社団法人・山梨県バス協会
山梨県二輪車安全普及協会

社団法人・山梨県トラック協会
社団法人・山梨県自動車整備振興会
山梨県自転車軽自動車商協同組合

山梨県タクシー協会
山梨県軽自動車協会
社団法人・山梨県建設業協会



通学中の高校生に自転車の交通ルールや整備点検を指導する甲府交通安全協会池田支部役員ら ー甲府・城西高前

やめようよ 自身のルールで 走るのは

夏の交通事故防止県民運動 7月21日から8月20日

交通安全カレンダー

- 7月21日～8月20日 夏の交通事故防止県民運動
- 9月 秋の全国交通安全運動
- 10月 山梨県中学生交通安全弁論大会
- 12月 年末年始の交通事故防止県民運動
- 平成18年
- 2月 交通安全推進県民大会
- 4月 春の全国交通安全運動
- 6月 交通安全子供自転車山梨県大会
- 二輪車安全運転山梨県大会

夏の交通事故防止県民運動が七月二十一日から八月二十日までの三十一日間実施されます。この運動は、夏の行楽シーズンと児童・生徒の夏休みが重なった交通事故の多発や暴走族の活動の活性化が予想されることから、県民が主役となって交通安全運動を推進し、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止を図ることを目的に行われるものです。

運動の重点は①高齢者と子どもとの交通事故防止②シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底③運転中の携帯電話等使用等の禁止④飲酒運転等悪質・危険な運転の追放です。

山梨県交通安全協会では関係機関団体と連携して地域に密着した交通安全運動を繰り広げ、交通安全の大切さを呼びかけます。

内容紹介

- 2面 理事・評議員会と平成16年度事業報告・関東安協表彰式
- 3面 子供自転車・二輪車安全運転県大会
- 4、5、6面 各地区安協の活動
- 7面 バイクのマナーアップ作品
- 8面 協賛5団体の交通安全活動

交差点

飲酒運転はドライバーの注意力に重大な悪影響をもたらす危険な運転・悪質運転の典型であることは、誰もが承知しているはずですが、飲酒運転をするドライバーは依然として絶えません。▼全国では過去五年間におよそ百四十万人ものドライバー(運転免許保有者のおよそ五十人に一人)が飲酒運転で検挙されていますが、そのほとんどが、酔いの自覚がない「酒気帯運転」であるほか、基準に至らない飲酒運転も相当あり、この程度の飲酒は危険がない、「もう醒めたから大丈夫」と、軽度の飲酒運転の危険を甘くみているドライバーがまだ多いというきわめて憂慮すべき実態にあります。▼しかし、アルコール度数五・五%の缶ビール一缶(三百五十ミリリットル)を飲んだ三十分後でも、動体視力や遠近感を判断する「深視力」は半分ほどに低下する。▼また、多くの研究で、わずかな飲酒でも、視機能や注意力、判断力は確実に低下することが証明されています。▼また、日本酒二・三合(ビール大ビン二・三本)を飲むと二時間後くらいに血中のアルコール濃度が最も高くなりますが、この時点で「もう醒めた」と感じ、ハンドルを握る人が多いという調査報告もあります。▼しかし、この程度の飲酒でも、平常に戻るには七時間以上かかることも証明されています。こうしたわずかな飲酒による悪影響を正しく理解し、「飲んだら乗らない」を徹底することが必要です。

効果的な安全対策推進

県安協が理事・評議員会 平成16年度事業・決算を承認

山梨県交通安全協会は5月25日、甲府市内のホテルで理事・評議員会を開催しました。
山下道男副会長が「人の命の尊さを基本理念とした、安全で安心、かつ快適な車社会の実現を目指すため、新たな視点から効果的な安全対策を推進し

ていきたい」などと挨拶しました。議事では、平成16年度の事業報告や収支決算報告と欠員理事の補選が行われ、いずれも承認されました。続いて、県警察本部の小河原正夫交通部長が「最近の交通情勢」をテーマに講話しまし

山梨県交通安全協会は、平成十六年度の事業計画に基づき、高齢者の交通事故防止活動、特に反射材の普及の徹底、シートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底、運転中における携帯電話を使用しない運動の徹底、飲酒運転追放活動の推進、若者による無謀運転及び暴走族の追放活動の推進、歩行者・自転車利用者の交通マナーアップ活動の推進、この七点を重点として各種事業を推進しました。その結果平成十六年度中における県下の交通事故の発生状況は、前年に比べ発生件数でマイナス二百一十一件、死者数でマイナス十人、傷者数でマイナス三百七十四人といずれも減少しております。具体的な内容は、次の通りです。

【各種交通安全運動の実施】
①春・秋の全国交通安全運動を県民に周知するため、ポスター、チラシ、新聞、ラジオ、及びインターネットを活用した広報啓発活動及び街頭キャンペーン活動等を実施
②夏・年末の交通事故防止県民運動でスポット放送等による

広啓発活動を実施
【交通安全推進県民大会の開催】
県民の交通安全意識の高揚を目的として、山梨県、山梨県警察、山梨県交通安全推進協議会との共催により、塩山市中央公民館で県民七百人が参加して交通安全推進県民大会を開催、交通安全宣言、中学生による交通安全弁論を実施しました。
【交通安全功労者・優良運転者等の表彰】
長年地域の交通安全活動に尽力した交通安全功労者や長年無事故・無違反の優良運転者に対する各種の表彰を行いました。

①全日本交通安全協会会長及び警察庁長官連名表彰 金賞二人・銀賞五人・銅賞百十人・優良交通安全協会二協会・その他団体及び学校三団体一校
②全日本交通安全協会会長表彰 優良職員一人
③全日本交通安全協会会長・全日交二輪車安全推進委員長連名表彰 全日交優良二輪車安全推進指導員一人
④関東管区交通安全協会連合会・関東管区警察局長連名表彰 優良交通安全協会二協会・交通安全功労団体二団体・交通安全功

全優良事業所一事業所・交通安全功労者十三人・優良運転者十五人・優良職員三人
⑤山梨県交通安全協会会長及び山梨県警察本部長連名表彰 優良交通安全協会四協会・交通安全功労者四人・交通安全功労団体九団体・交通安全協力企業一人・優良交通安全功労役員八十四人・優良運転者二百二十六人・死亡事故抑止交通安全協会四協会

地域に根ざした1年間の活動

自転車及び二輪車の交通事故防止を図るためには、自転車・バイクのマナーアップのため、山梨ススキ販売と協賛し体験を通じての提言を募集、自転車の部に二百二十七人、バイクの部に百人の応募があり、それぞれ優秀作品を当協会発行の「やまなし交通安全情報」に掲載し、二十万部を県下に配布したほか次の事業を実施しました。

事故件数、死傷者が減少

⑥山梨県交通安全協会会長表彰 死亡事故抑止交通安全協会六協会・自転車・バイクマナーアップ対策提言最優秀・優秀者、自転車の部三人、バイクの部三人・女性部五女性部・支部十三支部・交通安全協会優良職員三人
⑦山梨県二輪車安全推進委員会委員長表彰 優秀指導員四人
【自転車・二輪車の交通安全対策の推進】
①自転車の交通安全対策 自転車安全教育推進委員会の開催
・自転車安全教育特別指導員講習会への派遣・自転車安全教育指導員に対する講習会の開催・幼児及び小学生を対象とした自転車安全教室の開催三百八十五回四万二千四十八人・自転車のマナーアップのためのポスター、ラジオのスポット放送の実施・子ども交通安全教育車による

る広報啓発活動・ビデオ、映画フィルム等の貸し出し二百十八回
・第三十五回交通安全子ども自転車山梨大会の開催と全国大会への派遣・日本管理技術協会山梨支所と協力し、TSSマークの普及と街頭点検活動を実施しました。
②二輪車の交通安全対策 二輪車交通安全推進委員会の開催・高校教師を対象とした二輪車安全推進指導員講習会の開催九十三人・高校生を対象とした原付講習会の開催二十五回四千七百六十七人・二輪車の街頭指導の実施・第三十四回二輪車安全推進大会の開催と全国大会への派遣・原付免許取得時講習の実施七十八回四千六百六十人にそれぞれ実施しました。
【交通安全啓発宣伝活動】
①各種交通安全諸活動に対する支援・地区安協、交通安全母の会、高速交通安全協会などの団体に対する助成並びに交通ボランティア及びセーフティドライブチャレンジャー作戦に対する支援
②第四十六回中学生交通安全弁論大会を開催・弁論要旨集の発行
③「やまなし交通安全情報」紙の発行年四回百八万部
④交通安全教育資機材「新たな無線式の横断歩行トラレナー」を整備、交通安全教育ビデオ用等貸出し資機材をホームペー

交通安全功労者等表彰式

主催 関東交通安全協会連合会



関東安協連合会の表彰を受けた県内の関係者 埼玉・浦和ロイヤルパインズホテル

県内の功労者14人表彰 夫人にも感謝状

関東交通安全協会連合会 (今井敬会長) は五月二十日、埼玉浦和ロイヤルパインズホテルで交通安全功労者等の表彰式を開催しました。受賞した人たちは多年にわたり交通安全のために献身的な努力をされ多大な功績のあった個人と団体です。関東管区警察局長・関東交通安全協会連合会長連名による表彰とともに、交通安全功労者の夫人には関東交通安全協会連合会長から多年にわたる協力をたたえ感謝状が贈られました。

長年の献身的活動たたえる

の通りです。(敬称略)
▽交通安全功労者と夫人
遠藤紀寿・良子(甲府) 岡恵美子(南甲府) 小松治・羊子(南甲府) 名取洋行・治子(南アルプス) 藤原忠直・善美(韮崎) 清水誠・まさ子(長坂) 山本接三・詔子(南部) 石部久寿・時代(市川) 雨宮達巳・道子(笛吹) 水地寛・けさ美(日下部) 岩間正興・排佐子(塩山) 山口一郎・喜美子(都留) 浅川実・京子(大月) 村田利男・悦子(トラック) ▽優良交通安全協会 南アルプス交通安全協会、日下部交通安全協会

安全運転管理者講習 県内の15地域で実施

山梨県交通安全協会では、県公安委員会から委託を受け、道路交通法に定める安全運転

運転管理者を置く事業所に、一定以上の車を保有する事業所では、法律で安全運転管

理者を利用されるか、相乗りで来場をお願いします。

<安全運転管理者の講習日程>

講習地域	実施月日	会場
甲府	11月9日(水)	敷島総合文化会館
	11月11日(金)	同上
	11月22日(火)	同上
	11月24日(木)	同上
南甲府	10月5日(水)	甲府市総合市民会館
	10月19日(水)	同上
	10月20日(木)	同上
	10月24日(月)	同上
南アルプス	9月2日(金)	ふれあい情報館
	9月6日(火)	同上
韮崎	7月20日(水)	韮崎市文化ホール
	7月22日(金)	同上
	7月27日(水)	同上
長坂	7月7日(木)	北社市役所長坂支所(大会議室)
	7月8日(金)	同上
諏訪	10月11日(火)	諏訪警察署
	10月12日(水)	同上
	10月18日(火)	同上
南部	9月8日(木)	身延町総合文化会館
	9月9日(金)	南部町総合会館
市川	9月13日(火)	三珠町総合福祉センター
笛吹	11月16日(水)	青少年センター
	11月18日(金)	同上
日下部	7月12日(火)	山梨市民会館
塩山	10月13日(木)	塩山市中央公民館
	10月14日(金)	同上
都留	6月15日(水)	富士女性センター
	6月17日(金)	同上
富士吉田	6月23日(木)	富士吉田市民会館
	6月24日(金)	同上
	6月28日(火)	同上
	6月29日(水)	同上
	7月1日(金)	同上
大月	10月4日(火)	大月市民会館
上野原	7月14日(木)	上野原市文化ホール

(注)すでに終了した講習日程についても掲載してあります。予定日に受講しなかった管理者の方は、都合の良い日を選ばれるなどして、全員の皆さんの受講をお願いします。

高根東小Aが団体優勝

小瀬で交通安全子供自転車県大会

上位者に技能優秀賞も



第三十六回交通安全子供自転車山梨県大会が山梨県交通安全協会と山梨県警察本部の共催で六月二十六日、甲府・小瀬スポーツ公園体育館などで開かれました。

大会は自転車の安全教育競技を通じて児童に交通安全の興味と関心を高めるとともに交通安全知識を身につけてもらい、さらにその習慣化を図ることに交通安全防止の目的を達成しようと毎年開かれています。県内の各地区代表九校十一チーム五十七人の選手が参加して、学科六百点、実技五百点、合計千点から減点方式で競いました。

この結果、団体部門では高根東小Aチーム、個人部門では高根東小Bの浅川光平君が優勝しました。学科の満点者、実技の高得点者にはそれぞれ賞品を贈りました。

- 【団体部門】
- ▽優勝(県警本部長・県安協会長賞、知事賞、関東管区局長・関東安協連合会会長賞)北杜市立高根東小Aチーム
 - ▽準優勝(県警本部長・県安協会長賞、県議会議長賞)北杜市立高根東小Bチーム
- 【個人部門】
- ▽優勝(県警本部長・県安協会長賞)浅川光平(北杜市立高根東小B)
 - ▽準優勝(県警本部長・県安協会長賞)半田佑介(北杜市立高根東小A)
 - ▽3位(県安協トロフィー他)清水竜司(北杜市立高根東小A)
 - ▽4位(県安協トロフィー他)清水賢(北杜市立高根東小A)
 - ▽5位(県安協トロフィー他)三井佑介(北杜市立高根東小B)
 - ▽6位(県安協賞品)清水悠末(北杜市立高根東小B)
 - ▽7位(県安協賞品)日向崇

北杜市立高根東小A) 仙洞田 萌(敏沢町立敏沢小)

▽8位(県安協賞品)杉山彩純(南アルプス市立八田小)

▽9位(県安協賞品)高柳亜須香(北杜市立高根東小B)

▽10位(県安協賞品)仙洞田 萌(敏沢町立敏沢小)

▽満点賞(県安協賞品)半田佑介(北杜市立高根東小A)

小池恵暉(北杜市立高根東小A)

小松未来也(敏沢町立敏沢小)

仙洞田 萌(敏沢町立敏沢小)

▽技能優秀賞(県安協賞品)杉山彩純(南アルプス市立八田小)

浅川光平(北杜市立高根東小B)

清水竜司(北杜市立高根東小A)

清水賢(北杜市立高根東小A)

小松未来也(敏沢町立敏沢小)

規能力では、指示速度の走行、カーブ、信号機のある交差点の通過、右折・左折走行に汗を流していました。

午後からは技能テストに移り、一本橋走行(幅三十センチ、長さ十五センチ)で板の上をバランスを取りながら走りましした。このほか、スラロームや千鳥走行に愛車で行ってまいりました。各クラスの優勝者や上位成績者は八月六、七の両日、三重県鈴鹿サーキットで開かれる全国大会に出場します。入賞者は次の通り。

◇一般B▽優勝(県知事賞)小林史晃▽準優勝(県安協会長賞)鈴木大介、竹沢秀一◇一般A▽優勝(県議会議長賞)窪田近夫▽準優勝(県安協会長賞)矢崎隆幸、山口慶一◇高校生▽優勝(県警本部長・県安協会長賞)佐藤正人▽準優勝(県安協会長賞)大嶋和乎、小池健二

▽優勝(県安協会長賞)植村藍沙▽準優勝(県安協会長賞)三枝由希、島田沙代子



小林史晃さんが一般B優勝 二輪車 山梨県交通安全協会、県二輪車安全推進委員会主催、県、県警察本部など後援の第三十五回二輪車安全運転山梨県大会は六月二十六日、参加者らは自分のバイクやオートバイを持ち込み、高校生の部(50CC)、一般A(400CC以下)、一般B(400CC以上)の四部門に分かれ、午前中は法規能力テストをしました。法

山梨園芸高校(宮川芳春校長)は県交通安全協会と県二輪車安全推進委員会の協力で、一年生に対する原付バイクの技能講習を実施しました。この講習は、同校の生徒が交通事故で亡くなったことをきっかけに、既存の施設大型機械研修場を利用して、交通のルールを守り、命の大切さを教えるため、国語や数学と同様に単位として一年生の必修科目に組み込んだもので全国ではただ一校の試みです。免許を取得する前に正しいルールと実技を身につけて

昨年、十九年ぶりに交通事故の発生件数、死者数、負傷者数のいずれも前年比減少するという快挙を成し遂げ、本年も引き続き交通事故の発生状況につきましては良好に推移しております。県民の皆さんの交通安全に対する認識が深くなったためと感謝しています。しかし、手放しで喜んでばかりいられません。

一歩道路に出ると、ルール無視の無謀運転をする運転者、信号機・横断歩道があるにもかかわらず、平然と斜め横断する歩行者、また、二列・三列横隊でしゃべりながら右側通行をする自転車など、軽四トラックはリヤカーに同じと豪語し、当然のごとく飲酒運転をする人までいる始末です。また、交通事故が減少しているといううた

山梨県ではなぜか「山梨ルール」という自分たちに都合のよい言葉を作りこれに甘んじ、道路交通にまつわるマナーを無視し、当然のごとく振る舞っている人たちが見受けられます。「広辞苑」によると「ルール」とは規則・通則・けです。

真に道路交通法をはじめとした法令を遵守し、他の都道府県の模範となる「山梨ルール」を地域・職場・学校教育等の場で醸成し、全国に向かって発信していく努力をしていくにはありませんか。

交通規制課長という立場で、交通規制について若干述べさせていただきます。

主道路の交通量が著しく多いため従たる道路に車両が進入してきたときのみ信号機が変わる半感応式、右折等の矢印の付いた信号機、最近では、歩行者と車両を完全に区別した歩車分離式、音響機能付信号機、西日のために見にくくなつた灯火を見やすくするためのLED

折角、適切に行つた交通規制も、交差点における右折車優先、横断歩道が直近にあるにもかかわらず付近道路を斜め横断する歩行者等前述の悪い意味での「山梨ルール」「マナーの悪さ」が横行しては、交通規制の意味がありません。

今後も随時適切な交通規制を実施することにより、死亡事故抑止の一翼を担う方針です。

県民すべてが願う、安心・安全な山梨を実現するため、関係機関・団体、学校、職場加えて地域の皆さんのご協力をお願いいたします。

事故抑止へ適切な規制

県警交通規制課長 深澤 寛幸



安全のために

「山梨ルール」は完全に払拭し、

ED灯火等々相当な種類になりま



原付バイクの技能講習を受ける高校生たち

自動車や原付自転車には必ず自賠責保険と任意の自動車保険をつけましょう

損害保険代理店 株式会社 **たいよう共済山梨支店**

甲府市丸の内二丁目16-1 富士急ビル6階 TEL055-228-0691

横断幕や街頭指導で 交通事故防止訴える

○…富士吉田

富士吉田交通安全協会と富士吉田署は四月六日、富士吉田市役所前交差点や河口湖漕艇所前、山中湖交番前、上九一色村赤池交差点の四方所で、街頭指導所を開設しました。交通安全を呼び掛けたチラシ千五百枚や標語入りマスク千五百個などを配りました。また、富士吉田市立吉田小など管内二十校、千四人に反射傘(かさ)などを配布、三十園の園児千三百二十二人に文具セットや反射キーホルダー



学校近くの信号機で横断歩道の渡り方を学ぶ壬生第一小の新入学児童たち = 都留市内

などを贈りました。また、「ゆずりあい笑顔が似合うね富士の山」のスローガンを書いた横断幕を富士吉田署と河口湖

畔遊覧船のりば付近に掲げ、市民から観光客まで幅広く交通マナーの向上をうながしました。



交通安全啓発グッズを配布する富士吉田安協役員(写真左)ら = 富士吉田市内

GW中には、四月二十九日に五方所で街頭指導所を開設、交通事故防止を訴えました。同日には鳴沢・道の駅、五月七日には富士吉田・道の駅でそれぞれシートベルトコンビンサーを使った体験コーナーも設けられ、シートベルト着用の重要性を呼び掛けました。

駅や街頭指導所で 交通事故防止訴え

○…上野原



県境のゼブラゾーンで街頭指導を行う上野原安協役員ら = 上野原町内

上野原交通安全協会(和田博夫会長)は安全運動の初日、警察署員や交通関係団体の役員とともに、午前七時から、JR上野原駅・四方津駅で、電車利用者に黄色い羽根の配布とともにシートベルトの着用、運転中の携帯電話使用禁止を訴えました。この後、県境のゼブラゾーンに街頭指導所を開設。シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底・運転中の携帯電話の使用禁止について、チラシなどを配りながら通行中のドライバーに呼びかけました。

交通安全を呼びかける南部 安協役員ら

○…南部



JR身延線の2駅で
交通安全を呼び掛け

南部交通安全協会(依田倉トと、夜間の事故が多発していることから反射材を参加者に全員に配布しました。新入学児童の交通安全教室(四月二十日)では鳥沢小学校児童三十一人を対象に実施。交通課員と駐在所員が信号機のある道路の横断の仕方や通学時に道路上で注意することなど、一年生にも分かりやすく指導しました。児童たちも真剣に聞いていました。安協から反射材や小冊子の配布。児童たちは大喜びでした。高齢者の交通安全教室は四月六日、猿橋公民館と梁川公民館でそれぞれ約五十人が参加し行われました。「さちかぜ号」による交通講話が行なわれ、それぞれ高齢者の皆さんは熱心に受講しました。大月交通安全協会から交通安全事故防止のパンフレットや反射材付のリュックサックを配布、好評を得ました。

夏になく連携のまぎずな

自前の交通安全提灯 点灯や啓発品を配布

○…都留

都留交通安全協会(山口一郎会長)は春の全国交通安全運動期間中、各支部ごとに安全教室やチラシ配布などさまざまな啓発活動を展開しました。

下谷支部(井上満支部長)は都留署員とともにYLO会館で弁天町・田町の両老人クラブ四十五人を対象に交通安全教室を開講。女性部の上原支部長の手作り紙芝居や署員による交通講話などを行い、反射たすきなども配布。交通事故防止を訴えました。

壬生支部(渡辺長重支部長)は壬生駐在所員らとともに、壬生第一小の新入学児童六十

人を対象に交通安全教室を開きました。子どもたちはグラウンドで道路の歩き方や横断歩道の渡り方などを学んだ後、学校付近の信号機で実践しました。

宝支部(田中雄也支部長)は宝駐在所員とともに、宝小新入学児童二十五人と宝保育園年長組の園児二十五人に、反射シールや反射キーホルダーなどの交通安全グッズを配布しました。

上谷支部(藤本信太郎支部長)はうぐいすホールで行われた都留文科大入学式に合わせ交通安全のほり旗十本を会場周辺に掲げ、入学生約四百人に交通安全チラシなどを配りました。秋山支部(佐藤猛支部長)は秋山駐在所員とともに管内三力所に「交」通

交通安全参加の児童に パンフや反射材を配布

○…大月

大月交通安全協会(山下道男会長)は管内の子供と高齢者を交通事故から守るための開催された交通安全教室の参加者全員に交通安全のパンフレットと、夜間の事故が多発していることから反射材を参加者に全員に配布しました。新入学児童の交通安全教室(四月二十日)では鳥沢小学校児童三十一人を対象に実施。交通課員と駐在所員が信号機のある道路の横断の仕方や通学時に道路上で注意することなど、一年生にも分かりやすく指導しました。児童たちも真剣に聞いていました。安協から反射材や小冊子の配布。児童たちは大喜びでした。高齢者の交通安全教室は四月六日、猿橋公民館と梁川公民館でそれぞれ約五十人が参加し行われました。「さちかぜ号」による交通講話が行なわれ、それぞれ高齢者の皆さんは熱心に受講しました。大月交通安全協会から交通安全事故防止のパンフレットや反射材付のリュックサックを配布、好評を得ました。



道路の横断方法を学ぶ新入学児童 = 大月・鳥沢小

引越のことなら
まずお電話を!

まかせて安心

ISO9001:2000 認証
松本引越センター 山梨営業所

TEL. 055-222-0222
0120-22-0222
中巨摩郡玉穂町西新居330-7

蔵会長)は、「春の全国交通安全運動」の一環として、JR身延線内船駅と身延駅で、交通安全の啓発活動を展開しました。南部警察署、南部安全運転管理者協議会、交通安全母の会、地域交通安全推進委員会、南部町、身延町の交通指導員ら約七十人が参加しました。黄色い羽根を午前七時ごろから駅乗降客に配布し、駅前道を走行する運転者には「シートベルトやチャイルドシートの着用」「運転中の携帯電話使用禁止」などのプラカードを掲げ、シートベルト着用推進など、交通事故防止を呼びかけました。



交通安全の祈りを込めた風船を手にする市川南幼稚園児たち = 市川署

通安運動初日の四月六日、恒例の山梨ハイレールの協力によるパレードを行いました。市川南幼稚園児による「交通安全の誓い」が元気づけられました。後、交通安全の祈りを込めた風船を全員で大空高く飛ばしました。サイドカーに役員が乗車、管内の主要幹線をパレードしました。期間中の四月十二日には、六郷町ふれあいセンター前県道上で、二十八日には三珠町の富士見団地交差点で街頭指導所を開設しました。警察署、安管、母の会、峡南振興局及び管内五町の担当者がそれぞれ通過車両に対し、交通安全グッズを配布、交通安全を呼びかけ、交通安全意識の高揚に努めました。

「交通安全の誓い」を 幼稚園児たちが宣言

○…市川

市川交通安全協会(八木吉治会長)と市川警察署は、交

事故ゼロ願い地域一丸

春の全国交通安全運動

地区安協の活動



反射材を着用して“出陣”した「安協軍団」
＝甲府・平和通り

信玄公祭りに“出陣” 反射材着用アピール

県安協、南アルプス、葦崎、長坂

山梨県交通安全協会、南アルプス交通安全協会（功刀長夫会長）、葦崎交通安全協会（清水武則会長）、長坂交通安全協会（伊藤重忠会長）は、四月九日に行われた「信玄公祭り・甲州軍団出陣」に参加し、夜間の反射材着用を広く呼びかけました。

軍団には、南アルプス・葦崎・長坂の各安協の役員40人が参加して本陣の仁科五郎盛信隊を編成。大将を県安協の清水武則理事（葦崎安協会長）、副将を葦崎安協の山本義武副会長が務め、団員全員が鎧や兜などに武田菱を形どった反射ステッカーを貼り、反射材の使用を呼びかける旗を掲げると、反射材の活用と交通安全を強くアピールしました。

とくに、平和通りを行進の際、交通安全のため反射材の必要性と一団の紹介がされると、スポットライトを浴びて武田菱の反射ステッカーがくつきり見える様子にあらためて反射材の効果を実感した観客からは「これはよく目立つ、夜歩く時に付けておくといいね」との多くの声が寄せられました。

同保存会は、太鼓を合戦に用いた名將「武田信玄」の合戦太鼓を伝承する保存会。小学生から大人まで幅広い年代の人達で構成され太鼓演奏を通じ幅広く活動しています。

当日は、市内の中飯田老人クラブ代表者が「交通安全宣言をした後、男女九人が「雷（いかづち）」「黒岳（くろたけ）」の二曲を威勢良く演奏。



歩断歩道の渡り方や段差の通行方法などを学んだ電動車いすを利用するお年寄りたち
＝笛吹・坊ヶ峰ふれあいセンター

電動車いす利用者に
交通安全教室を開講

○：笛 吹

笛吹交通安全協会（三枝力会長）の境川支部（北野正晴支部長）は、笛吹警察署と笛吹市境川支所との共催で「電動車いす交通安全教室」を開

催しました。

交通安全教室は、今後、増加が予想される電動車いす利用者の交通事故防止を図るため、先行的な交通安全教育を推進するために企画しました。当日は、境川町内の電動

車いす利用者七人のほか、町内の高齢者十四人、笛吹安協



交通安全パレードに参加した園児ら
＝塩山市内

交通安全防止願い
園児らがパレード

○：塩 山

塩山交通安全協会（内藤進会長）と塩山警察署は春の全

境川支部役員十人、笛吹警察署員四人が参加。電動車いすによる段差の通行方法や横断歩道の渡り方などの実技を行いました。

電動車いす利用者からは、「いろいろと指導してもらって勉強になりました。これからも交通事故に遭わないように注意して運転します」との感想が寄せられました。

この後、市役所前で街頭指導所の開設式が行われ、関係者があいさつした後、幼児交通安全クラブの代表が「交通安全の誓いのことば」を元気よく宣言しました。園児が交通安全の願いをこめて風船を飛ばしたり、事故防止を訴えたチラシなどの配布もありました。

パレード前には塩山駅で約五十人による街頭指導もありました。

安全の誓いのことば」を元気よく宣言しました。園児が交通安全の願いをこめて風船を飛ばしたり、事故防止を訴えたチラシなどの配布もありました。

交通安全啓もう品
新入学児童に配布

○：南アルプス

南アルプス交通安全協会（功刀長夫会長）は南アルプス市内の新入学児童八百二十人に交通安全を啓もうする文房具を配布した。

文房具は交通規則を書いた



新入学児童に文房具を手渡す南アルプス安協役員
＝白根東小

交通安全運動初日に
「出陣太鼓」で出発式

○：甲 府

甲府交通安全協会（保坂輝行会長）と甲府警察署は、春の全国交通安全運動初日の四月六日、「甲斐の国御坂、天雷太鼓保存会」の協力を得て交通安全のための出発式を甲府警察署前において勇壮に行いました。



勇壮な天雷太鼓の演奏もあった
交通安全運動出発式＝甲府署前

同保存会は、太鼓を合戦に用いた名將「武田信玄」の合戦太鼓を伝承する保存会。小学生から大人まで幅広い年代の人達で構成され太鼓演奏を通じ幅広く活動しています。

当日は、市内の中飯田老人クラブ代表者が「交通安全宣言をした後、男女九人が「雷（いかづち）」「黒岳（くろたけ）」の二曲を威勢良く演奏。



下敷き、筆記用具、定規、「新入学児童に交通ルールを守り、楽しい学校生活を送ってもらいたい」と願いをこめました。

文房具は各支部を通じて入学式などで配布しました。

街頭指導は増穂町の富士川大橋西詰、鵜沢町鬼島と中富商工会館前の国道52号、早川町のアルプスプラザの四力所で街頭指導を行いました。交通安全運動のチラシや反射材などの交通安全啓発品などを配布しながら「シートベルト着用の徹底」「運転中の携帯電話使用の禁止」などを呼び掛けました。

鵜沢町で行われた街頭指導には、鵜沢支部（樋口幸夫支部長）役員のほか、鵜沢保育所の園児たちも街頭に出て、ドライバーにチラシを手渡ししながら笑顔で交通安全を訴えました。

高い無事故率

早く優しい地元のための教習
山梨県公安委員会指定

岳麓自動車
公認教習所

富士吉田市新西原5-5-1
☎0555-22-1689
普一、大型一・二、大特
けん引、自二
(合宿施設有)

横断旗、自転車反射材 管内の小中学校に配布

○：葦崎

葦崎交通安全協会(清水武則会長)と葦崎警察署は春の交通安全運動期間中、「マナーアップレディ」の委嘱、街頭指導所の開設、集団登校横断旗などの贈呈などさまざまな活動を行いました。

マナーアップレディは、交通安全運動を機に、黄色い羽根の配布、街頭交通指導などの行事に参加、広報啓発活動の一翼を担ってもらうために委嘱しました。



マナーアップレディの委嘱式
=葦崎署

同日には管内の全小中学校へ集団登校用横断旗、全中学校へ自転車用反射材もそれぞれ贈呈しました。

同日には管内の全小中学校へ 集団登校用横断旗、全中学校 へ自転車用反射材もそれぞれ 贈呈しました。

十二日には高齢者交通安全教室も開かれ、葦崎市営総合運動場では葦崎市老人クラブの五十二人が参加。運動場の模擬道路で、横断距離の実験や、タミー人形を使った衝突実験などの交通安全教室を実施しました。

清水会長から放射すべきなど記念品の贈呈も受けました。



街頭指導を行う日下部安協役員ら
=日下部署と前の国道140号



県境で山梨・長野合同で開設した街頭指導所
=北杜市高根町

五月十九日、高根東小で第三十六回交通安全子供自転車大会を開催しました。この結果、高根東小Aチームが優勝、高根東小Bチームが準優勝しました。



昭和町で開かれた高齢者交通安全教室

春の交通安全運動 地区安協の活動

漫画入り日用品配布

○：南甲府
南甲府交通安全協会(山下讓二会長)は南甲府警察署等

内閣府と全日本交通安全協会などは「我が家の交通安全」をテーマに「交通安全ファミリー」を募集しています。家庭や学校、職場、地域などで交通安全について考え話し合った内容を、交通安全につながる日常の会話や独自の工夫などの実践例、体験談などを作文としてお寄せください。応募作文は未発表、自作のものに限ります。応募要領は次の通りです。

管内は、甲府盆地の東北端であ って東は塩山市に、西は那須山系 をもって甲府市に、南は勝沼町、 日川を距て笛吹市一宮町に、北は 秩父山系内で長野県、埼玉県にそ れぞれ接しています。管内は果樹 栽培が盛んであり、春先はピンク の絨毯(じゅうたん)が笛吹川フ ルーツ公園から一望できます。又 同公園の夜景は、新三大夜景地と され新名所となっています。

管内は、甲府盆地の東北端であ って東は塩山市に、西は那須山系 をもって甲府市に、南は勝沼町、 日川を距て笛吹市一宮町に、北は 秩父山系内で長野県、埼玉県にそ れぞれ接しています。管内は果樹 栽培が盛んであり、春先はピンク の絨毯(じゅうたん)が笛吹川フ ルーツ公園から一望できます。又 同公園の夜景は、新三大夜景地と され新名所となっています。

管内は、甲府盆地の東北端であ って東は塩山市に、西は那須山系 をもって甲府市に、南は勝沼町、 日川を距て笛吹市一宮町に、北は 秩父山系内で長野県、埼玉県にそ れぞれ接しています。管内は果樹 栽培が盛んであり、春先はピンク の絨毯(じゅうたん)が笛吹川フ ルーツ公園から一望できます。又 同公園の夜景は、新三大夜景地と され新名所となっています。

管内は、甲府盆地の東北端であ って東は塩山市に、西は那須山系 をもって甲府市に、南は勝沼町、 日川を距て笛吹市一宮町に、北は 秩父山系内で長野県、埼玉県にそ れぞれ接しています。管内は果樹 栽培が盛んであり、春先はピンク の絨毯(じゅうたん)が笛吹川フ ルーツ公園から一望できます。又 同公園の夜景は、新三大夜景地と され新名所となっています。

管内は、甲府盆地の東北端であ って東は塩山市に、西は那須山系 をもって甲府市に、南は勝沼町、 日川を距て笛吹市一宮町に、北は 秩父山系内で長野県、埼玉県にそ れぞれ接しています。管内は果樹 栽培が盛んであり、春先はピンク の絨毯(じゅうたん)が笛吹川フ ルーツ公園から一望できます。又 同公園の夜景は、新三大夜景地と され新名所となっています。

管内は、甲府盆地の東北端であ って東は塩山市に、西は那須山系 をもって甲府市に、南は勝沼町、 日川を距て笛吹市一宮町に、北は 秩父山系内で長野県、埼玉県にそ れぞれ接しています。管内は果樹 栽培が盛んであり、春先はピンク の絨毯(じゅうたん)が笛吹川フ ルーツ公園から一望できます。又 同公園の夜景は、新三大夜景地と され新名所となっています。

管内は、甲府盆地の東北端であ って東は塩山市に、西は那須山系 をもって甲府市に、南は勝沼町、 日川を距て笛吹市一宮町に、北は 秩父山系内で長野県、埼玉県にそ れぞれ接しています。管内は果樹 栽培が盛んであり、春先はピンク の絨毯(じゅうたん)が笛吹川フ ルーツ公園から一望できます。又 同公園の夜景は、新三大夜景地と され新名所となっています。

地域の安全は自らが守る

日下部安協会長 河野 勝



交通安全教育を地実するために警察署、各自治体や関係団体と連携する中で、老人クラブ等を中心とした高齢者交通安全教室の開催をおこなっております。

今年度も引き続き各交通安全協会役員がそれぞれの地域において、交通安全のリーダーとして模範を示し「地域の安全は自らが守る」ための交通安全防止活動を推進していきたいと思っております。

- ★各種の免許(大型・普通・大特・けん引の各第一種、第二種免許及び普通二輪免許)の取得ができます。
- ★早朝・夕方・日曜その他あなたの生活条件に合わせた教習が受けられます。

財団法人
山梨県交通安全協会経営
公認 山梨自動車学校
南アルプス市野牛島1828
(免許センター内)
TEL(055)285-0752

日下部警察署で作成した交通事故発生状況によりますと、昨年の管内の交通事故発生状況は、人身交通事故二百八十八件、死者二名、傷者三百七十七名、物件事故七百二十五件の発生がありました。これは、人身、物件事故合計一日当たり二・八件の交通事故が発生していることとなります。

平成七年の人身交通事故の発生が百六十七件で傷者が二百二件となつておりますので二十年間は年々増加傾向にあり十年の間に約二倍近く増加しておりますが日下部警察署の交通課の人数は変わらずその苦勞は大変なことだと思つて

このため、当安全協会の活動は、各交差点に設置してあるカーブミラーの点検・清掃、国道の主要交差点で、シートベルトの着用推進、運転中の携帯電話の使用禁止の交通指導監視活動さらには、各

交通安全教育を地実するために警察署、各自治体や関係団体と連携する中で、老人クラブ等を中心とした高齢者交通安全教室の開催をおこなっております。

今年度も引き続き各交通安全協会役員がそれぞれの地域において、交通安全のリーダーとして模範を示し「地域の安全は自らが守る」ための交通安全防止活動を推進していきたいと思っております。

財団法人
山梨県交通安全協会経営
公認 山梨自動車学校
南アルプス市野牛島1828
(免許センター内)
TEL(055)285-0752

バイクのマナーアップ提言優秀作品

人は誰でも歩行者として、また、自転車やバイクの利用者として、何らかのかたちで交通にかかわっています。

そんな中、私達を取り巻く今の世の中は、国民生活の二十四時間化、交通行動の多様化、社会参加活動の増大、急速な高齢化社会等、変転極まりない世の中となり、私達高齢者の日々の生活も、大変厳しいものがあります。

中でも交通社会のニューズは、毎日毎日テレビや新聞等で報道され、特に高齢者の痛ましいニュースが目につまらない日はありません。

私も日々、自転車を利用します。バイクも乗ります。そんな中、自分なりに交通のあるべき姿、バイクや自動車に乗る時のマナー等、考えの一端を触れてみたいと思います。今、つくづく高齢者として、また、個人として思う

「心・車・マナーの三位一体の推進」

あやめ生き生きクラブ 杉本 健

こと、心に留めたいことは、「とっさの対応が遅れがちになったこと」、「自分よりの交通ルール・思い込みになりがちの日々」、その延長として、相手にとっても、自分にとっても、ヒヤリとした場面の体験など。身体

の衰え、思い込みや個人よりの行動など、長年の染みを今こそ心して自覚し、認識し、自己変革を行い、日々の行動の変革を図り、マナーの向上を図らなければならぬと思っています。まず自己流の考えや、自分よりの行動の自己改革を行うべきです。

次に、正しい行動の意識化として、「無事故、無違反、一日百円貯金」の実践です。無事故、無違反貯金箱を作り、毎日毎日朝百円ずつ入れ、交通安全貯金通帳と銘打った通帳を作り、一か月ごと貯金して行き、無事故、無違反への意識の高揚、心の啓発、マナーの向上を図っていったらと考えます。

そしてやがては、無事故、無違反、マナーの向上達成、高齢者交通安全塔の設置も考えています。一方社会的には、毎年各自治体とも、老人クラブ連合会の総会が開かれます。その席で、自治体、警察のお力をお借りし、交通安全学習と、バイクや自動車の無事故、無違反者の一年ごと毎年度表彰し、誇りと自覚による責任の意識化を図って行ったらとも考えています。

暴走族の凶悪化が進行 根絶へ地域協力呼びかけ

シグナル

暴走族は、主に週末の深夜、集団による爆音暴走等を繰り返しながら、信号無視、蛇行走行、広がり走行、右側通行等の「共同危険行為等」の違反を行い、一般の善良ドライバーや歩行者に対して、著しい交通の危険や迷惑を及ぼし、県民の皆さんの平穏な日常生活に重大な影響を与えています。暴走族の中には、「旧車会」といった新しい形態のグループが出現するなど、新たな事態が生じていま

す。また、共同危険行為等の交通犯罪のみならず、グループ内でのリンチによる傷害致死事件をはじめ一般に、暴力団の関与が暴走族に關する規定の整備が図られたところ。内容的には、従前の「六月以下の懲役又は十万円以下の罰金」を一挙に「二年以下の懲役又は五十万円以下の罰金」へ引き上げ、これまた罰則の強化が図られたところで、要望は極めて強いものがある。

このため、警察としては、改正道路交通法を適切に運用した暴走族対策を推進し、法改正の効果を県民の皆様方に「暴走族がいなくなった」と目に見えるような環境を作るとともに、少年を暴走族に加入させないための地域社会、家庭、学校、山梨県交通安全協会等関係機関と連携した対策を推進し、暴走族の根絶を図って参ります。(山梨県警察本部交通指導課暴走族対策官・小笠原豪一)

違法駐車対策 来年6月から新制度

車両使用者の責任拡充 事務の一部、民間委託も



「放置駐車違反取締り関係事務の一部民間委託」では、警察署長が放置駐車違反車両の確認と確認標章の取り付けに関する事務を、公安委員会の登録を受けた法人に委託。放置車両の確認及び標章の取り付けは公安委員会から駐車監視員資格者証の交付を受けている者が行うこととなります。確認などの事務を委託する地域は、甲府警察署管内を委託する方針で検討を進めておられます。

「オレオレ詐欺」注意

最近、電話などで親族や弁護士、警察官を装って騙(だま)しの電話をかけ、交通事故の示談金等名目で指定した口座に現金を振り込ませる、いわゆる「オレオレ詐欺」が県内でも多発しています。騙しの文言は、「ご主人が事故を起こした。示談金が必要だ。早く振り込んで欲しい」といふことが多い。相手は示談にしたい、とのことなので、示談金をすぐに振り込んで欲しい。同乗していた彼女に怪我をさせてしまった。治療費を振り込んで欲しい。娘さんが事故を起こして相手の方が死亡してしまいました。このままでは娘さんは交通刑務所に入ることとなる。示談金をすぐに振り込んで欲しい。などといった内容で、振込先口座を指定し、現金を振り込ませる手口です。被害に遭わないための対応は、



「慌てずに」まず警察に相談

- ①慌てず冷静に
 - ②相手の身分や話の内容を確認
 - ③必ず警察等に相談
 - ④「すぐに振り込まない、ひとりで振り込まない」の励行
- の4点です。また「オレオレ詐欺」に加え、「架空請求詐欺」「融資保証金詐欺」といった「振り込め詐欺」にも注意してください。詳しくは県警ホームページ(<http://www.pref.yamanashi.jp/police/>)をご覧ください。



自動車安全運転センター

安全運転中央研修所

研修のご案内

安全運転中央研修所の特色

- ★安全運転中央研修所は平成3年5月に開所した、世界でもトップレベルの実践的な教育施設です
 - ★一般道路では試すことができない緊急制動・緊急回避・危険の予測等様々な実地研修を行い、優れた危険予測能力が身につきます
 - ★運転技能に熟達した実技教官、理論に精通した理論教官によって、実技と理論が一体となった総合的な研修を行います
- 研修を受ける目的にあわせて
《あなたも一度、体験研修を受けてみませんか》

多量の研修課程の中からお選び下さい

研修課程名	日数	研修料(消費税込み)		
		二輪車	普通車	大型車
一般緊急自動車運転技能者	4		82,000	
消防・救急緊急自動車運転技能者	4		82,000	
貨物自動車運転者	4		79,500	99,000
旅客自動車運転者(バス)	4			100,500
安全運転管理者	4		78,500	
	5		101,500	
安全運転実技指導員	5		97,000	
青少年運転指導者	4	81,000	76,500	
	1	20,500	18,500	
一般・企業運転者	2	40,500	38,000	
	3		51,000	
	4		79,500	
	1	8,500	8,500	
青少年運転者	1	8,500	8,500	
	2	20,500	21,000	



スキッドパンの研修風景



二輪車の研修風景

※研修の申込は、個人でも団体でも出来ますから関心のある方はお気軽にお電話を下さい

★研修の申込先・お問い合わせ

自動車安全運転センター 山梨県事務所
所在地 山梨県南アルプス市野牛島1828番地
電話(055)285-2345 F A X (055)285-2951

日本交通管理技術協会山梨県支所

自転車は手ごろな乗り物として、子供からお年寄りまで幅広い年代に日常生活で利用されています。しかし、事故の危険性も無視できません。自分が乗っていてけがをするだけでなく、加害者として高額な賠償金を請求される危険と賠償責任保険が付いていない、万が一に備え自転車にTSマークを貼って下さい。

万が一に備え自転車にTSマーク

知ってしまいませんか?
セフティちゃんのTSマークを貼った自転車なら、安心の保険が付いています。

- ★賠償責任保険と傷害保険の2つがセットになっているので、もしもの時にも安心です。特に、賠償責任補償の最高額が今までの2倍の2,000万円となり、さらに安心が広がりました。
- ★年齢に関係なく、どなたでも入れます。

このマークのある自転車安全保険は、点検・整備を受けて、TSマークを貼ってもらうと、保険が付帯されます。

TSマークを貼って

30897028

故の危険性も無視できません。自分が乗っていてけがをするだけでなく、加害者として高額な賠償金を請求される危険と賠償責任保険が付いていない、万が一に備え自転車にTSマークを貼って下さい。

「TSマーク」には傷害保険と賠償責任保険が付いていません。加入の方法は、近隣の自転車安全整備店の看板のある店で、一定の点検・整備をして「TSマーク」を張ってもらうことで加入したことになります。TSマークは「安全な普通自転車のしるし」といえます。

有効期限は一年です。期間終了前には必ず点検・整備を受け、「TSマーク」の更新をしましょう。詳しいことはお近くの自転車安全整備店でお尋ねください。

(社)山梨県バス協会

旅行などで利用するバス会社を選ぶとき、気になるのはどんなことですか?おそらく「料金」という声も多いのではないのでしょうか。日本に、バスという公共交通機関が生まれてから100年以上が経ちました。この長い年月の間にバスを取り巻く環境は大きく変化しています。特に観光バスなどの貸切バスについては、マイカーの増加、また営業許可の規制緩和により事業者が増加したことに伴う供給過剰の影響を受け、輸送需要の減少傾向が続いています。不況を脱したとは言いきれない日本で、いまだ多くの業種が厳しい経営環境におかれています。バス事業もその状況に変わりはありません。しかし、これもまた他の業種と同じように、お客様の安心・安全・満足を第一に考え努力を続けています。安全で快適なバスを安心して利用していただくため、法令で定められた安全基準の遵守や乗務員の教育に力をいれ、各種保険に加入しています。また環境保全のために、排出ガスに含まれる有害物質除去装置の取り付け、軽油やガソリンに代わる燃料の導入などにより、一酸化炭素の削減を目指しています。このような対策には少なからずコストがかかります。バスの適正運賃は、バス事業者を守るだけでなく、利用者の皆様や自然環境を守るためのものでもあります。貸切バスを利用する際には、料金の安さだけでなく、安全やサービスの質にも心をとめてみてください。

安全・安心・まちづくり

110番協カタクシー

山梨県タクシー協会

タクシーは早朝から深夜まで、広い地域で動いています。そのほぼ全てに業務用無線機が備えられており「早く・広く」情報を伝達することが出来ます。その機能を地域の安全や、事件の早期解決に役立てたいと考えています。

こんな時は、タクシーに声をかけて下さい。

- 不審者がいる。後をつくられている
- 110番通報・119番通報をして欲しい
- 「助けて!」

車内に保護し、状況に応じて通報します。



県トラック協会

人から人へ。

物流が手渡していきます。暮らし、自然、熱い心。

運びます 次の世代に 環境を

私達トラックは今日も走りつづけています。ほぼ90%を占める我が国の物流を滞らせることの無いように、街に人々の笑顔が消えることの無いように、私達は走りつづければなりません。そして同時に環境問題についても、素晴らしい自然を次代に引き継いでゆくために業界をあげて取り組んでいます。手から手へバトンを渡すように、安全に、確実に、そして込められた思いまで伝えていきたいと思ひます。人から人へ。私達は今日も走りつづけています。

(社)山梨県トラック協会(環境保全対策委員会)・(社)全日本トラック協会
後援/山梨県 関東運輸局 山梨運輸支局

社団法人 山梨県トラック協会
山梨県トラック事業協同組合

TEL 055-262-5561